

1 今月の星空

上旬 中旬 下旬
21時頃 20時頃 19時頃



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下

星図は空にかざして使います。
東の空を眺めるときは、星図の東が下になるように持ってかざします。



おうし座

【学名】Taurus 【略符】Tau

星座絵制作 / 大小島 真木

1	元日 (西東京市 日の出 6時50分) 月とレグルスが並ぶ (未明東の空~明け方西の空)	休館日
2		休館日
3		休館日
4	しぶんぎ座流星群が極大※ (月があり見づらい) 特別プラネ「南極老人星 カノープスをさぐる」 (~1/8)	
5	月とスピカが並ぶ (午前1時半頃東の空~明け方南の空)	
6		
小寒		
7		
8	成人の日 月、金星、アンタレスが並ぶ (午前5時頃~明け方、南東の空)	
9	月、水星、金星、アンタレスが並ぶ (午前5時半頃~明け方、南東の空)	休館日
10		休館日
11		休館日
12	水星が西方最大離角※	休館日
13		(投影・上映休止)
14	月と土星が並ぶ (夕方~19時頃、南西の空)	(投影・上映休止)
15		休館日
16		休館日
17		休館日
18	月と木星が並ぶ	休館日
19		休館日
20	月とすばるが並ぶ	(投影・上映休止)
大寒		
21	月とアルデバランが並ぶ	(投影・上映休止)
22		休館日
23	プラネ「大航海時代の天球儀」スタート 大型映像「ORIGIN」スタート	
24	月とボルクスが並ぶ おもいやりプラネ・大型映像	
25		
26		
27	月とレグルスが並ぶ	
28		
29		
30		休館日
31		大人向けプラネ「星空の龍たち」

カラフルな冬の星

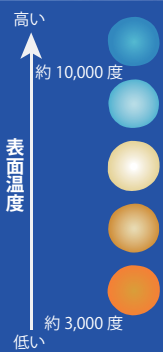
いよいよ冬本番。夜空にも冬の星たちが勢ぞろいしています。冬の空には明るい1等星がたくさんあって、ぱっと見るだけでもとても華やかですが、時にはじっくり、それぞれの色にも注目してみませんか。

色の違いでよく知られているのは、オリオン座のベテルギウスとリゲル。三ツ星を挟んだ赤と白の色の対比がみごとです。また、ふたご座のボルクス (1等星) とカストル (2等星) には、「きんぼし・ぎんぼし」、おおいぬ座のシリウスには「あおぼし」という名が伝わっています。色の感じ方は人それぞれですが、「星といえば黄色!」というわけではないことがよくわかりますね。



M45 (すばる/プレアデス星団) 数百個の星々の集まり。双眼鏡で観察すると、青白い星があることがわかる [Credit: 国立天文台]

星の色の秘密は○○○○?!



どうしていろいろな色の星があるのでしょうか。星の色はどのように決まるのでしょうか。自ら光る「恒星」の色について見てみましょう。

恒星の色は、星の表面温度で決まります。表面温度が高い星は青白く、低い星は赤くなります。ただし、星は永遠に同じ色で光るのではなく、何万年もの長い時間の中でだんだん変化していきます。

なお、地上から眺めた恒星は、ちかちか瞬きながらいろいろな色に光って見えることがあります。これは地球の大気の影響です。気温、湿度、風の強さなどで、瞬きかたも変化します。星の色の違いが見分けられるようになったら、瞬きの様子にも注目してみましょう。



多摩六都科学館
Tamarokuto Science Center

※極大…流星群出現のピーク。前後数日間は流星が見やすくなる。
※水星が西方最大離角…地球から見て水星が太陽の最も西側にあるとき。西方最大離角の前後数日間、明け方に東の低い空で見つけやすくなる。



科学館予定詳細